2022年度(令和4年)収支決算報告(概要)

(1)2022年度は、新型コロナウイルス感染拡大にあって、第7波、第8波となり、その間、高齢者施設等で感染のクラスターとなっていた。鎌倉静養館も、エッセンシャルワーカーとしての使命感と危機意識をもち、感染防止対策を徹底しましたが、軽費老人ホーム、特別養護老人ホーム、小規模多機能型居宅介護事業所「材木座あじさいの家」において、入居者・利用者及び職員に感染が広がり、クラスターとなってしまいました。いずれも施設内療養としなければならず、その対応をいたしました。軽症でしたが、入居者・利用者及び職員を守ることができず、慙愧に耐えません。

(2)鎌倉静養館の各施設事業所は、事業計画のもとに、事業継続の収支差額の確保に取り組みましたが、慢性的介護職員の要員不足にあって、特に、コロナのクラスターとなった施設事業所においては、その対応に追われ、事業運営が困難となり、収支差額を確保できず、大幅な欠損となりました。

(3)2022年度の法人全体(軽費老人ホーム・介護保険事業・保育園)の事業活動収支決算(( ):前年度)は、▲33．1百万円(▲27．5百万円)の赤字の収支決算となりました。
各事業の内訳は、特養他介護保険事業グループ全体は▲15．4百万円(▲23．9百万円)、軽費老人ホームは▲15．0百万円(▲12．9百万円)、保育園は▲3．5百万円(＋9．7百万円)、法人本部は＋0．8百万円(▲0．4百万円)となりました。
鎌倉静養館の事業継続のために、今後もコロナ禍が続き、感染リスクを負いながらの事業運営の困難さが増しますが、各事業において、全力をもって、事業活動収支を回復しなければなりません。

(4)コロナ禍にあって、クラスターの発症もあり、感染防止を徹底し、慎重な運営を余儀なくされた中で、特別養護老人ホームにおいて、看取りケアの向上を目指し、日常生活を過ごし、ご本人とご家族とともに、終末期をともににしたお看取りについて、12名(前年度5名)の方々をお見送りをいたしました。
2023年度は、経営理念のもとに、どんなときも、お一人おひとりを大切に寄り添い、おめでとうと祝福されて始まり、ありがとうと感謝して終わる健やかな人生の営みを支えてまいります。それぞれの事業計画に取組み、収支改善を確実なものにして、地域とつながり、多様に積極的に展開して社会貢献を前進していきます。

社会福祉法人　鎌倉静養館　理事長

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	333,302	流動負債	251,659
現金預金	23,221	事業未払金	31,772
事業未収金	92,059	1年以内返済予定リース債務	1,673
未収金	69	職員預り金	2,086
未収補助金	2,485	拠点区分間借入金	214,085
立替金	1,670	未払費用	416
前払費用	363	預り金	1,627
拠点区分間貸付金	214,085		
徴収不能引当金	▲ 650		
固定資産	461,668	固定負債	46,489
基本財産	124,363	リース債務	1,976
建物	124,363	拠点区分間長期借入金	3,000
その他の固定資産	337,305	退職給付引当金	41,513
建物	61,341	**負債の部合計**	**298,148**
構築物	16,937		
機械及び装置	0	**純資産の部**	
車輌運搬具	526	基本金	16,901
器具及び備品	14,168	国庫補助金等特別積立金	109,411
権利	32,499	その他の積立金	163,346
ソフトウェア	183	社会福祉事業積立金	111,000
無形リース資産	3,649	軽費事業運営積立金	40,050
拠点区分間長期貸付金	3,000	岡記念基金積立金	296
退職給付引当資産	41,513	浅見記念基金積立金	7,000
長期前払費用	142	杉村記念基金積立金	5,000
社会福祉事業積立資産	111,000		
軽費事業運営積立資産	40,051	次期繰越活動増減差額	207,164
岡記念基金積立資産	296	**(うち当期活動増額差額)**	▲33,070
浅見記念基金積立資産	7,000	**純資産の部合計**	**496,822**
杉村記念基金積立資産	5,000		
資産の部合計	**794,970**	**負債及び純資産の部合計**	**794,970**

資金収支計算書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	勘定科目	決算額
事業活動による収支	介護保険事業収入	522,412
	老人福祉事業収入(軽費)	122,115
	保育事業収入	107,857
	その他の事業収入	155
	経常経費寄附金収入	8,769
	受取利息配当金収入	6
	その他の収入	5,570
	事業活動収入計(1)	766,884
	人件費支出	530,249
	事業費支出	122,843
	事務費支出	124,522
	その他の支出	3,367
	事業活動支出計(2)	780,981
	事業活動資金収支差額 (3)＝(1)-(2)	**▲ 14,097**
施設設備等による収支	施設整備等補助金収入	0
	施設整備等収入計(4)	0
	固定資産取得支出	4,695
	ファイナンス・リース債務の返済支出	2,486
	施設整備等支出計(5)	7,181
	施設設備等資金収支差額 (6)＝(4)-(5)	**▲ 7,181**
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	17,473
	拠点区分間長期借入金収入	0
	拠点区分間繰入金収入	2,500
	その他の活動による収入	190
	その他の活動収入計(7)	20,163
	積立金支出	15,662
	拠点区分間繰入金支出	2,500
	その他の活動による支出	105
	その他の活動支出計(8)	18,267
	その他の活動資金収支差額 (9)＝(7)－(8)	1,896
	予備費支出(10)	0
	当期資金収支差額合計(11)＝(3)+(6)+(9)-(10)	**▲ 19,382**
	前期末支払資金残高(12)	**103,348**
	当期末支払資金残高(11)＋(12)	**83,966**

事業活動計算書

(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	勘定科目	決算額
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	522,412
	老人福祉事業収益(軽費)	122,115
	保育事業収益	107,857
	その他の事業収益	155
	経常経費寄附金収益	8,769
	その他の収益	4
	サービス活動収益計(1)	761,312
	人件費	533,538
	事業費	122,843
	事務費	124,775
	減価償却費	27,526
	国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 11,927
	サービス活動費用計(2)	796,755
	サービス活動増減額 (3)＝(1)-(2)	**▲ 35,443**
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	6
	その他のサービス活動外収益	5,566
	サービス活動外収益計(4)	5,572
	その他のサービス活動外費用	3,094
	サービス活動外費用計(5)	3,094
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	**2,478**
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	**▲ 32,965**
特別増減の部	施設整備等補助金収益	0
	拠点区分間繰入金収益	2,500
	その他の特別収益	0
	特別収益計(8)	2,500
	固定資産売却損・処分損	0
	拠点区分間繰入金費用	2,500
	国庫補助金等特別積立金積立額	0
	その他の特別損失	105
	特別費用計(9)	2,605
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	**▲105**
	当期活動増減差額(11)＝(7)+(10)	**▲ 33,070**
繰越活動増減の部	**前期繰越活動増減差額(12)**	**235,134**
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	**202,064**
	基本金取崩額(14)	**0**
	その他の積立金取崩額(15)	**12,100**
	その他の積立金積立額(16)	**7,000**
	次期繰越活動増減差額(17)＝(13)+(14)+(15)-(16)	**207,164**